

# 東北大学 大学教育支援センターによる 大学教職員のための推薦図書



東北大学 高度教養教育・学生支援機構 大学教育支援センター  
教育関係共同利用拠点「知識基盤社会を担う専門教育指導力育成拠点」

# 大学教職員のための推薦図書リスト

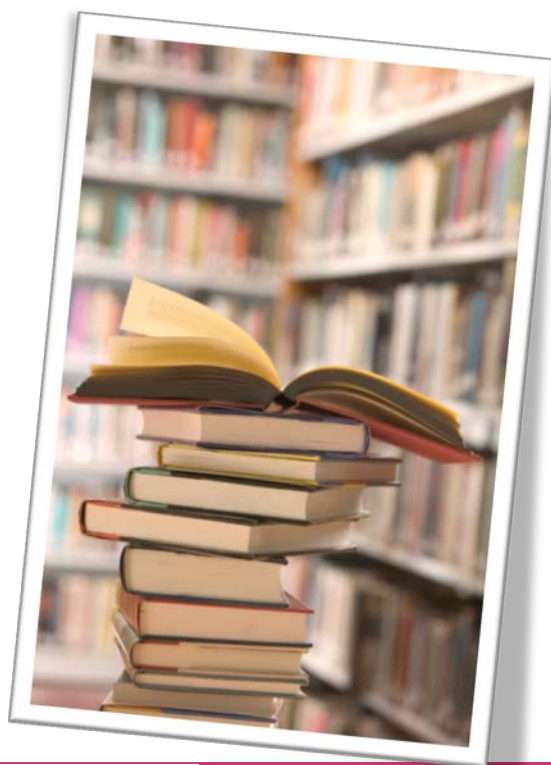
これから大学教員を目指すみなさんや初期キャリアにいる教職員のみなさん、あるいは自分の日頃の仕事について見直そうとしている方々に向けて、大学教育について考えるうえで有用な書籍をご紹介します。

ここで紹介する書籍の多くは、東北大学図書館に蔵書があるとともに、東北大学 高度教養教育・学生支援機構の資料室にも収録されています。

推薦図書は、高度教養教育・学生支援機構（旧・高等教育開発推進センター）による出版物の他、「大学人としての教養」、「大学教員の仕事」、「学生理解」、「授業設計」、「学習論／心理学」、「研究室指導」、「高等教育」、「大学マネジメント力」、「比較の視点」の9つのカテゴリーに分けて紹介されています。また、それぞれがどのような内容なのかをすぐに把握できるよう、専門性開発プログラム運営スタッフや先輩教員からの推薦文も掲載しました。

もちろんですが、ここに紹介している書籍を全て読む、ということをお勧めしてはおりません。「もっと知りたい」、「体系的にまとめられている本を読みたい」と、ふと思った時に、本選びの参考にしてもらえればと思います。

継続的に自身の専門性を開発していくみなさんの、お役に立てば幸いです。



# PD ブックレット



## 「PD ブックレット Vol.1 すてきな大学教員を目指すあなたに」(2011)

東北大学 高等教育開発推進センター編

大学院生と若手キャリアの教員向けに、大学教員の専門性をわかりやすく解説した一冊。ひとつひとつのトピックも短く、気軽に読み進められます。教育、研究、大学運営だけではなく、「休暇を取る」と題して、実際の大学教員が自身の余暇の過ごし方を綴っているのもポイントのひとつです。



## 「PD ブックレット Vol.2 大学の授業を運営するために」(2012)

邑本俊亮 著，東北大学 高等教育開発推進センター編

PFFP/NFP の先達教員でもある邑本俊亮先生による一冊。邑本先生は認知心理学を専門とし、優れた授業実践ならびに授業改善・工夫に尽力され、東北大学総長教育賞と全学教育貢献賞を受賞されました。心理学の知見をもとに、邑本先生自身の授業運営の工夫やアイデアが紹介されています。



## 「PD ブックレット Vol.3 学生のための心理・教育的支援」(2012)

田中真里，池田忠義，堀匡，佐藤静香 著，東北大学 高等教育開発推進センター編

学生相談と発達障害学生の支援を取り上げ、その理解を助ける豊富な情報と事例を紹介しています。対応のポイントが簡潔にまとめられているだけでなく、社会全体としてこの問題にどう取り組んでいるのか、海外の大学ではどのように対応しているのかといった動向も学ぶことができます。

ダウンロード版：高度教養教育・学生支援機構ウェブサイト> 機構概要・教員紹介> 刊行物一覧・所蔵リスト> PD ブックレット



## 「PD ブックレット Vol.4 ER@TU — 多読のすすめ」(2012)

Daniel Eichhorst & Shearon Ben 著，東北大学 高等教育開発推進センター編

本書では、東北大学の英語教員らが取り組んでいる「多読法（言語力向上を目的として外国語で書かれた理解可能な大量のテキストを意識的に読むこと）」が解説されています。東北大学における多読プログラムのあゆみや、設計の原理、運営方法などについて学ぶことができます。



## 「PD ブックレット Vol.5 高等教育における教育・学習のリーダーシップ」(2014)

Craig McInnis, Paul Ramsden & Don Maconachie 著，杉本和弘 訳

東北大学 高等教育開発推進センター編

オーストラリアで刊行されたハンドブックの訳書。大学教育の改革や改善に携わる「リーダー」を対象とし、大学組織をどう導いて変革を起こしていくのか、組織開発において、どういったリーダーシップを発揮すればよいのかを解説した指南書です。



### 「PDブックレット Vol.6 大学教員のブレイク・スルー」(2015)

東北大学 高度教養教育・学生支援機構編

大学教員としての人生において困難にぶつかった際、それをどう打破し前進してきたのか—ベテランの先生方に、次世代を担う若手教員への励ましの意味も込めて自身の「ブレイク・スルー」について執筆していただきました。諸先輩方の経験談から学びを深めるための一冊です。



### 「PDブックレット Vol.7 PDR ハンドブック」(2016)

Daniel Eichhorst, Todd Enslin, Shearon Ben 著

東北大学 高度教養教育・学生支援機構編

東北大学の英語教員が、長年の経験と試行錯誤を重ねて開発に取り組んできた、学習者主体のディスカッションによる英語の授業手法を紹介するハンドブックです。実施手法や実際に使用している教材を惜みなく収録しています。英語の授業を担当している教員にはもちろんですが、その他の科目の授業に対しても多くの示唆が得られます。

## 大学人としての教養



### 「科学の健全な発展のために—誠実な科学者の心得—」(2015)

日本学術振興会「科学の健全な発展のために」編集委員会 編, 丸善出版

研究倫理を守るために、各界の専門家が集まって日本で初めて出版された研究倫理の標準的テキストです。日本学術振興会のHPからもテキスト版と英語版もダウンロードできます (<https://www.jsps.go.jp/j-kousei/rinri.html>)。

ISBN: 978-4621089149, 図書館: 本館 2F 学閲



### 「ORI 研究倫理入門 責任ある研究者になるために」(2005)

ニコラス H. ステネック, 山崎茂明訳, 丸善出版

アメリカ研究公正局がまとめた研究倫理に関する標準的テキストです。研究倫理は国を超えて共通なものであり、具体例が豊富で参考になります。大学の研究倫理推進担当者にとって必読文献といつてよいでしょう。

ISBN: 978-4621075241, 図書館: 法政実務図書室, 工学分館 2F 図書

# 大学教員の仕事



## 「もっと知りたい大学教員の仕事」(2015)

羽田貴史 編著, ナカニシヤ出版

東北大学高度教養教育・学生支援機構が教育関係共同利用拠点として、5年間に及ぶ取り組みの成果を盛り込んだ集团的力作です。いわゆるFD関係者だけの執筆になるのではなく、認知心理学、情報科学、経営学、哲学、生物学など各分野の教員が自分の経験も踏まえて書き上げた大学教員のエッセンスが詰まっています。かならずあなたの琴線に触れるでしょう。

ISBN: 978-4779510045, 図書館: 一, 機構資料室に蔵書有



## 「大学教員準備講座」(2010)

夏目達也, 近田政博, 中井俊樹, 齋藤芳子 著, 玉川大学出版部

名古屋大学の大学教員準備プログラムに基づいた内容構成。これから大学教員をめざす大学院生, 任期付研究員, 非常勤講師に向けて, 大学教員の職業的特徴や, 求められる知識, 技能が体系的にまとめられています。

ISBN: 978-4472404009, 図書館: 本館 2F 学閲



## 「職業としての大学教授」(2009)

潮木守一 著, 中央公論新社

大学教員とはロマンチックな仕事とお考えではないでしょうか。柳澤教授のような優雅な生活はないのです。リアルな大学教授の生活を知りたい方におすすめです。

ISBN: 978-4120040672, 図書館: 本館 2F 学閲



## 「ベストプロフェッサー」(2008)

ケン・ペイン 著, 玉川大学出版部

アメリカの高等教育関係図書のベストセラーのひとつで, 著者は歴史学の教授です。紹介されている63人の「ベストプロフェッサー」には, あのマイケル・サンデル教授も含まれています。大学教員の教育観をどのように言葉にしているか, という視点で読み進めると, 自分自身の教育観を明らかにしていく作業に役立つでしょう。

ISBN: 978-4472403620, 図書館: 工学分館 2F 図書



## 「成長するティップス先生」(2001)

池田輝政, 戸田山和久, 近田政博, 中井俊樹 著, 玉川大学出版部

名古屋大学がウェブ上で公開していた授業の秘訣集をまとめた書籍。ティップス先生の授業日誌編には, 若手大学教員なら共感するようなエピソードがつつづられており, その状況や悩みに対応したティップス集が収録されています。『『仏』教師が大学を成仏させる』といった面白いコラムも数多く掲載されています。

ISBN: 978-4472302572, 図書館: 本館書庫



### 「大学教授職の使命—スカラーシップ再考」(1996)

アーネスト・ボイヤー 著, 玉川大学出版部

夢もロマンもない職業などありません。知を生産する大学教員としてわけがわからなくとも読んで、学生たちにうんちくを傾けるには絶好の一冊です。

ISBN: 978-4472098116, 図書館: 本館書庫

## 学生理解



### 「知的な好奇心」(1973)

波多野誼余夫, 稲垣佳世子 著, 中央公論新社

人に限らず、動物が持つ好奇心が学習の原動力になるという、今でも基本となる知見をまとめて提示し、毎日出版文化賞を受賞した名著です(同じ著者による『無気力の心理学』もお薦めします。紹介者はこの本で「獲得された無力感」という言葉を知りました。現代社会の理解には、両方とも必要?)

ISBN: 978-4121003188, 図書館: 本館書庫



### 「人はいかに学ぶか」(1989)

稲垣佳世子, 波多野誼余夫 著, 中央公論新社

『知的な好奇心』の著者たちによるもので、自分の学習観の見直しをするのに最適な1冊です。

ISBN: 978-4121009074, 図書館: 本館書庫



### 「ポスト青年期と親子戦略 大人になる意味と形の変容」(2004)

宮本みち子 著, 勁草書房

従来の大人像の変容と、ポスト青年期(青年期から成人期への移行期)という概念を広げた名著。ポスト青年期に関する先行研究を踏まえ、日本と欧米諸国における状況を整理していきます。

ISBN: 978-4326601684, 図書館: 本館書庫



### 「大学生の学びとキャリア 入学前から卒業後までの継続調査の分析」(2013)

梅崎修, 田澤実 編著, 法政大学出版局

静態的分析に止まりがちな I-E-O モデル (Input-Environment-Outcome モデル) を超え、学生を成長の観点からとらえる研究書。10 回にわたる学生調査の結果をもとにキャリア教育の効果や、キャリア発達の促進、キャリア意識の変容について分析しています。

ISBN: 978-4588686061, 図書館: 本館 2F 学閱



### 「シリーズ大学2 大衆化する大学 - 学生の多様化をどうみるか」(2013)

広田照幸他 編著, 岩波書店

大学の大学化, 学生の多様化について, 高等教育の歴史や国際比較の視点を交えながら, 現代的特質を明らかにすることを目的とした一冊です。

ISBN: 978-4000286121, 図書館: 本館 2F 学閲



### 「大学教育の変貌を考える」(2014)

三宅義和, 居神浩他 著, ミネルヴァ書房

いわゆるノンエリート大学, マージナル大学を対象にした学生論。大学を取り巻く状況の変化, 変貌を大衆化, 国際化, 多様化をキーワードに解説します。

ISBN: 978-4623070138, 図書館: 本館書庫



### 「思いやりはどこから来るの? 利他性の心理と行動」(2014)

日本心理学会 監修, 高木修, 竹村和久 編, 誠信書房

社会性や思いやりを心理学の立場から分析する, 目からうろこの一書。日本心理学会の監修のもと, 最新の知見がまとめられています。

ISBN: 978-4414311112, 図書館: 本館 2F 学閲



### 「本当のかしこさとは何か - 感情知性(EI)を育む心理学」(2015)

日本心理学会 監修, 箱田裕司, 遠藤利彦 編, 誠信書房

このタイトル, 見てドキリとしませんか。少なくとも年に1度2度はため息つく思いをしたはず。キィ・コンピテンシーとか汎用的能力とかいうマジックワードが飛び交っていますが, 学生を育て自分自身も育つ大学教員には, 常に念頭に置かねばならない問いです。主に初等中等教育が対象の本書ですが, 大学教育に携わるみなさんにとっても, 答えが見つかるはず。答えが見つかるはず。

ISBN: 978-4414311143, 図書館: 一, 機構資料室に蔵書有

# 授業設計



## 「大学教員のための授業方法とデザイン」(2010)

佐藤 浩章 編, 玉川大学出版部

愛媛大学の教員研修の教科書をもとにした一冊。シラバスの書き方から実際の授業方法, 成績のつけ方, 授業の振り返りまでを網羅し, わかりやすく解説されています。資料編には, 教材として使用できる事例やワークシートが豊富です。

ISBN: 978-4472404184, 図書館: 一, 機構資料室に蔵書有



## 「授業をどうする!—カリフォルニア大学バークレー校の授業改善のためのアイデア集」(1995)

B. G. デイビス他 著, 東海大学出版会

カリフォルニア大学バークレー校の優秀教員らから集めた授業のためのアイデア事例集。自分の興味に合わせて気軽に読める一冊です。

ISBN: 978-4472404009, 図書館: 本館 2F 学閲



## 「授業の道具箱」(2002)

B. G. デイビス他 著, 玉川大学出版部

「授業をどうする!」の回答書にあたり, リファレンス・ブックとして利用できるように作られた実用的な資料集。カリフォルニア大学バークレー校の教員らが, ティーチングに関する 49 の技法を順に解説していきます。中には, 学生のために推薦書を書くときの留意点なども詳しく示されており実用的です。

ISBN: 978-4486015321, 図書館: 本館書庫



## 「科学をどう教えるか—アメリカにおける新しい物理教育の実践」(2012)

日本物理教育学会 監修, 丸善出版

物理教育研究者が物理を教える教師向けに書いた一冊。認知科学や脳神経科学の最新の研究成果を取り入れつつ, よりよい学習のための手法や教材を科学的に解説しています。物理分野のみならず, 理工系はもちろん, 文系の教員にもおすすめします。

ISBN: 978-4621085509, 図書館: 本館 2F 学閲



## 「大学教員のためのルーブリック評価入門」(2014)

ダネル・スティーブンス他 著, 玉川大学出版部

ルーブリックとは, 「ある課題について, できるようになってもらいたい特定の事柄を配置するための道具(本書 p.2)」です。ルーブリックを自身の教育活動に取り入れようとしている人, 体系立ててルーブリックについて学びたい人のための入門書としておすすめの一冊です。

ISBN: 978-4472404771, 図書館: 一, 機構資料室に蔵書有





「教材設計マニュアル—独学を支援するために」(2002)

鈴木克明 著, 北大路書房

「独学を支援する」という目的に使うプリント教材の作成を例に, 教材づくりに初めてチャレンジする人を想定してまとめられた一冊。教育工学の中核であるインストラクショナルデザインという理論がベースです。

ISBN: 978-4762822445, 図書館: 本館 2F 学閲



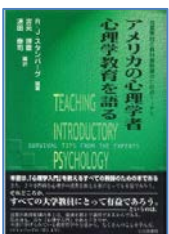
「授業デザインの最前線Ⅱ 理論と実践を創造する知のプロセス」(2010)

高垣マユミ 編著, 北大路書房

主として教育心理学の視点から, 授業研究に関わる最新の理論や研究成果を幅広く網羅しています。中にはカウンセリングの諸理論をどのように授業に活かせるか, といった興味深いテーマも扱っています。巻末の資料には, 中学生向け授業の指導案が収録されています。

ISBN: 978-4762827082, 図書館: 本館 2F 学閲

## 学習論／心理学



「アメリカの心理学者 心理学教育を語る—授業実践と教科書執筆のための TIPS」(2000)

R. J. スタンバーグ 著, 北大路書房

心理学者による心理学入門の授業実践の書ですが, 心理学教育に限らず, あらゆる領域の授業においても通じる有益なヒントが満載。アメリカの心理学者 11 人が, それぞれ自身の「教育観」を熱く語っています。一流研究者の「教育に対する情熱」に, 心を揺り動かされる一冊です。

ISBN: 978-4762821882, 図書館: 本館 2F 学閲



「間違いだらけの学習論 なぜ勉強が身につかないか」(1994)

西林克彦 著, 北大路書房

理解や学習における知識の重要性を論じています。多くの具体例とともに, 研究を基にしたデータを提示しつつ, 新たな学習論が展開されており, 非常に読みやすく, わかりやすい一冊です。

ISBN: 978-4788504882, 図書館: 本館 2F 学閲

## 研究室指導



「研究指導を成功させる方法― 学位論文の作成をどう支援するか ―」(2008)

リチャード・ジェームス, ガブリエル・ボールドウィン 著

メルボルン大学によるガイドブックの日本語訳。基礎編では学生との関係作り, 応用編では学生へのフィードバックや動機づけの支援方法, そして仕上げ編では学生のキャリアについて考える, といった実際のナトピックが簡潔に解説されています。

ISBN: 978-4-862930125, 図書館: 一, 機構資料室に蔵書有

原文 (Eleven Practices of effective postgraduate supervisors) がダウンロードできます  
[http://www.cshe.unimelb.edu.au/resources\\_teach/teaching\\_in\\_practice/docs/11practices.pdf](http://www.cshe.unimelb.edu.au/resources_teach/teaching_in_practice/docs/11practices.pdf)



大学教育開発研究シリーズ No.18 「大学院研究指導への誘い」(2013)

立教大学 大学教育開発・支援センター

日本では, 大学院の研究指導のためのテキストはまだ多くありませんが, 海外では多くが発表されています。本書では, それら海外の研究指導マニュアルのエッセンスを抽出して紹介しています。

オンデマンド版を下記サイトで配布

[http://www.rikkyo.ac.jp/aboutus/philosophy/activism/CDSHE/\\_asset/pdf/No.18.pdf](http://www.rikkyo.ac.jp/aboutus/philosophy/activism/CDSHE/_asset/pdf/No.18.pdf)



「研究室マネジメント入門―人・資金・安全・知財・倫理」(2009)

日本化学会 編著, 丸善

理系の研究室を運営する人たちが知っておくべき事項をよみやすくまとめた一冊。資金や人のマネジメント, 安全管理, 倫理や不正行為への対応などについて, 実例とともに図や資料を交えながらわかりやすく解説しています。

ISBN: 978-4621081051, 図書館: 本館 2F 学閲

# 高等教育

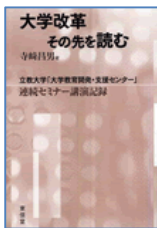


## 「大学と社会」(2008)

安原義仁, 大塚豊, 羽田貴史 著, 放送大学教育振興会

放送大学の専門科目の教科書。「大学の誕生と発展」から, グローバル化, 多様化, 今後の高等教育政策に至るまで, 幅広くカバーし, 歴史的経緯や国際的視野を学ぶのに最適な一冊。大学教育支援センター長の羽田貴史教授が一部を執筆しています。

ISBN: 978-4595308024, 図書館: 本館 3F 学閲放送大学



## 「大学改革その先を読む」(2007)

寺崎昌男 著, 東信堂

大学教育の研究の第一人者である寺崎昌男先生による「大学問題連続セミナー」の講演録。大学改革史を踏まえたさうで, 現在の大学が抱える課題を取り上げます。さまざまなエピソードを交えつつ, 口語で非常に読みやすく書かれています。初めて大学史を学ぶ方は, この本から始めてみてはいかがでしょうか。

ISBN: 978-4887137882, 図書館: 一, 出版社在庫なし, 機構資料室に蔵書有



## 「大学改革を問い直す」(2013)

天野郁夫 著, 慶應義塾大学出版会

戦後の日本の教育行政を歴史的見地から俯瞰し, 「全入」問題や高大接続, 秋入学などの具体的な課題についての提言を示した一冊。法律や答申の内容を踏まえつつ, 学問的に高等教育改革を捉えたい人におすすめです。

ISBN: 978-4766420531, 図書館: 本館 2F 学閲



## 「シリーズ大学 5 教育する大学—何が求められているのか」(2013)

広田照幸他 編著, 岩波書店

大学教育の改革について, 教育, 職業準備教育, 専門的職業, 民主社会主義のそれぞれと大学, という視点で議論が展開されています。法科大学院や工学系技術者と大学に関する章もあり, その設立の経緯や今後のあり方についても示されています。

ISBN: 978-4000286152, 図書館: 本館 2F 学閲



## 「シリーズ大学 6 組織としての大学—役割や機能をどうみるか」(2013)

広田照幸 他 編著, 岩波書店

大学とは, いったいどのような組織なのか, という問いに答えてくれる一冊。組織のガバナンスに関する原理的な考察に加え, 大学の成員としての職員と学生に光をあて, 大学組織の新しいあり方が議論されています。我々が身を置く「大学」とは一体何なのか, ちょっと立ち止まって考えてみませんか。

ISBN: 978-4000286169, 図書館: 本館 2F 学閲

# 大学マネジメント力

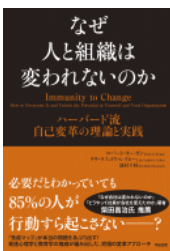


## 「大学マネジメント改革 改革の現場—ミドルのリーダーシップ」(2014)

篠田道夫, 教育学術新聞編集部 著, ぎょうせい

著者は私立大学の理事を長く務め、長い実務経験をもとに私立高等教育研究所での調査研究をもとにまとめたもので、本書は現場経験に裏打ちされた厚みがあります。高等教育研究にありがちな質問紙調査と統計分析によるお話ばかりでなく、リアリティ感覚を高めるためにもお読みください。

ISBN: 978-4324097991, 図書館: 本館 2F 学閲

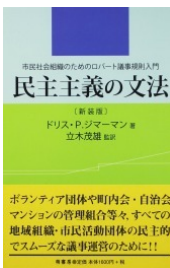


## 「なぜ人と組織は変わらないのか」(2013)

ロバート・キーガン, リサ・ラスコウ・レイヒー 著, 池村千秋訳, 英治出版

著者たちはハーバード大学教育大学院で成人発達や変革リーダーシップを研究しています。改革改革と勇ましい掛け声が飛び交いながら実際に変わらないのは、権限や資源の問題もさることながら、人間の知性の様式に根拠があることが掘り下げられています。組織運営がうまくいかない時に、悲憤慷慨するのではなく、一度手に取ってみませんか。

ISBN: 978-4862761545, 図書館: 本館 2F 学閲

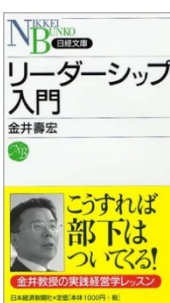


## 「市民社会組織のためのロバート議事規則入門 民主主義の文法 新装版」(2014)

ドリス・P・ジーマン 著, 立木茂雄 監訳, 萌書房

会議の運営はうまくいかないものですね。無理もありません。ルールとスキルが教えられてこなかったのだから。本書は、アメリカにおける会議運営のバイブル、ロバート議事規則の簡易版です。議長の役割や効果的な議事進行など民主的でスムーズな議事運営のために、委員会、教授会、学会などの場面でも使えます。

ISBN: 978-4860650858, 図書館: 一, 機構資料室に蔵書有



## 「リーダーシップ入門」(2005)

金井壽宏 著, 日本経済新聞出版社

「リーダーシップはだれにも関わりのある問題だ」というまえがきで始まる本書は、現場でリーダーシップを発揮してきた実践家の持論と、リーダーシップ研究に由来する理論とを接合しながら、読む人それぞれのリーダーシップの実践へと誘います。あなたらしいリーダー像を探るためのガイドブックとしても役立つはずです。

ISBN: 978-4532110536, 図書館: 本館 1F 学閲新書日経文庫



## 「成長する管理職」(2013)

松尾睦 著, 東洋経済

経験学習研究の第一人者の手になる一冊。組織のマネジャーになるのにどんな「経験」に学べばいいのか。良質な「経験」を通してどんな能力を向上させるのか。豊富な知見をもとに、その成長メカニズムをわかりやすく説明してくれます。

ISBN: 978-4492533284, 図書館: 蔵書有, ただし研究室に配架, 機構資料室に蔵書有

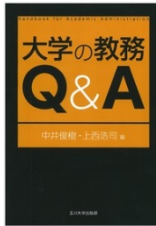


### 「リフレクティブ・マネジャー」(2009)

中原淳, 金井壽宏 著, 光文社新書

働く大人は、仕事上の経験を振り返り、他者との対話や議論を通して、将来を展望しながら成長していく。本書では、そんな大人の「学びと成長」のありようが語られます。企業における大人の学びが中心テーマですが、学び成長しようとする大学教職員が読んでも多くの示唆が得られます。

ISBN: 978-4334035280, 図書館: 本館 2F 学閲



### 「大学の教務 Q&A」(2012)

中井俊樹, 上西浩司 編著, 玉川大学出版部

自分の授業が一人前にできるようになっても、教員の教育力はそれだけではありません。単位の取り方や休学、卒業に単位が足りないと駆け込んできた学生に説明することもその一つ。もちろん、大学職員であれば必須の1冊。

ISBN: 978-4472404566, 図書館: 一, 機構資料室に蔵書有



### 「カレッジマネジメント」隔月刊

リクルート 編

リクルートが大学等の経営者向けに隔月刊行している雑誌。目まぐるしく変化する高等教育について折々の最新課題を特集し、課題の全体を俯瞰しつつ豊富な先進事例で迫っています。高等教育専門家による連載も読み応え十分。市販されてはいませんが、WEBで閲覧可能です。

URL: [http://souken.shingakunet.com/college\\_m/](http://souken.shingakunet.com/college_m/)

ISBN:, 図書館: 一, 機構資料室に蔵書有

## 比較の視点



「歴史のなかの東北大学—大学と学生の一世紀—」(2009)

東北大学史料館 編

東北大学の史料館の常設展示の内容をもとに、東北大学の誕生から現在までの大学と学生の歴史をまとめた一冊。東北大学出身者は、自身の大学をより深く理解するため、学外出身者は、自身の出身大学と比較しながら読み進めてみてはいかがでしょうか。

図書館：本館 2F 学閲



「世界の大学危機—新しい大学像を求めて—」(2004)

潮木守一 著, 中央公論社

もとは大学院の通信講座のテキストとして書かれた一冊。イギリス, ドイツ, フランス, アメリカの4か国を取り上げ、それぞれの国における19世紀初頭から現代までの大学の歴史のたまかな流れを捉えることを目的として書かれています。比較の視点を養い、日本の大学のあり方を相対化して考えるのにつけてです。

ISBN: 978-4121017642, 図書館：本館 3F 学閲新書中公新書

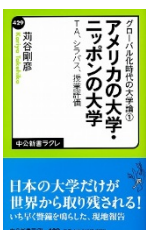


「激動するアジアの大学改革—グローバル人材を育成するために」(2012)

北村友人, 杉村美紀 共編, 上智大学出版

グローバル化や国際化の流れのもとで、アジアの高等教育における改革の状況や今後の発展について解説しています。それぞれの国の高等教育の状況や政策を概観し、比較の視点を養うにはおすすめの1冊です。

ISBN: 978-4324094396, 図書館：本館 2F 学閲

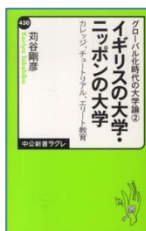


「アメリカの大学・ニッポンの大学—TA・シラバス・授業評価」(2012)

苅谷剛彦 著, 中央公論新社

アメリカと日本の大学, 教育を比較して論じる1冊。両国のTA制度の違いに始まり, 授業や評価の方法についても紹介されています。

ISBN: 978-4121504296, 図書館：本館 2F 学閲



「イギリスの大学・ニッポンの大学—カレッジ, チュートリアル, エリート教育」(2012)

苅谷剛彦 著, 中央公論新社

著者がイギリスのオックスフォード大学に転職するというエピソードから始まり, 現地からのレポートという形でまとめられているため, 物語を読んでいるかのように惹きこまれます。イギリスの大学を通して, 日本の大学の特徴を改めて考えるのにおすすめの1冊です。

ISBN: 978-4121504302, 図書館：一, 機構資料室に蔵書有

# 高等教育ライブラリ



## 「高等教育ライブラリ 1 教育・学習過程の検証と大学教育改革」(2011)

東北大学 高等教育開発推進センター編，東北大学出版会

どのような教育が効果的な学習成果につながるのか？という問いに対して，大学教育に関する研究データを基に，理論と実践についてまとめた一冊です。

ISBN: 978-4-86163-163-4，図書館：本館書庫



## 「高等教育ライブラリ 2 高大接続関係のパラダイム転換と再構築」(2011)

東北大学 高等教育開発推進センター編，東北大学出版会

大学進学率の上昇とともに，高校と大学の接続のあり方にも変化がみられます。「AO 入試の 10 年と今後」，「大学入試と高大連携活動」，「良質な大学入試問題とは」の 3 つのトピックを挙げ，今後のあり方について議論されています。

ISBN: 978-4-86163-164-1，図書館：本館書庫



## 「高等教育ライブラリ 3 東日本大震災と大学教育の使命」(2012)

東北大学 高等教育開発推進センター編，東北大学出版会

東日本大震災を受け，今後の大学はどう在り，どのような人材育成に取り組むべきなのでしょうか。メディア，科学技術史，科学哲学の専門家による議論とともに，東北地域の大学における復興支援活動の現況を踏まえ，今後を展望します。

ISBN: 978-4-86163-187-0，図書館：本館 2F 学閲



## 「高等教育ライブラリ 4 高等学校学習指導要領 vs 大学入試」(2012)

東北大学 高等教育開発推進センター編，東北大学出版会

大学入試は高校教育にどのような影響を与えているのでしょうか。高大接続にはどういった問題が存在しているのでしょうか。高校，大学，それぞれの立場から大学入試の問題点について考える一冊です。

ISBN: 978-4-86163-188-7，図書館：本館 2F 学閲



## 「高等教育ライブラリ 5 植民地時代の文化と教育－朝鮮・台湾と日本－」(2013)

東北大学 高等教育開発推進センター編，東北大学出版会

韓国植民地化から 100 年にあたる 2010 年に，東北大学高等教育開発推進センターで開催された国際シンポジウム「植民地時代の文化と教育」等の成果をまとめた論集。日本・韓国・台湾の 8 名の研究者が最新の成果を寄稿しています。教育史，大学史，比較文化それぞれの視点からまとめられた一冊です。

ISBN: 978-4-86163-221-1，図書館：本館 2F 学閲



「高等教育ライブラリ 6 大学入試と高校現場－進学指導の教育的意義－」(2013)

東北大学 高等教育開発推進センター編，東北大学出版会

2012 年に開催された東北大学高等教育フォーラム「進路指導と受験生心理」をもとにした一冊。多様化する高校教育において，進学指導や大学入試はどのような役割を果たしているのでしょうか。高校，大学それぞれの視点から大学受験の教育的意義について考察します。

ISBN: 978-4-86163-222-8，図書館：本館 2F 学閲



「高等教育ライブラリ 7 大学教員の能力－形成から開発へ－」(2013)

東北大学 高等教育開発推進センター編，東北大学出版会

最新の調査結果から得られたデータをもとに，日本の大学教員の実像と，今後の展望についてまとめた一冊。大学のあり方が大きく変化していく中で，大学教員はその地位，スキル，キャリアをどのように進化・発展させているのかについて解説します。

ISBN: 978-4-86163-223-5，図書館：本館 2F 学閲



「高等教育ライブラリ 8 「書く力」を伸ばす－高大接続における取組みと課題－」(2014)

東北大学 高等教育開発推進センター編，東北大学出版会

「書く力」は，高校や大学教育の中でどのように育まれているのでしょうか。大学入試のための小論文指導の中で「書く力」はどのように伸びているのでしょうか。高校と大学のそれぞれで「書く力」の養成に取り組んでいる教員らからの報告をもとに考察します。

ISBN: 978-4-86163-243-3，図書館：本館 2F 学閲



「高等教育ライブラリ 9 研究倫理の確立を目指して－国際動向と日本の課題－」(2015)

東北大学 高度教養教育・学生支援機構 編，東北大学出版会

STAP 細胞事件をはじめとして，日本の研究機関と研究者には研究倫理をしっかり身につけることが求められ，大学教員の必修教養といつてよいでしょう。本書は，日本・アメリカ・イギリス・ドイツ・中国の研究倫理確立の最新動向を共同研究でまとめたもので類書がありません。研究倫理に取り組む方々におすすめです。

ISBN: 978-4-86163-259-4，図書館：本館 2F 学閲



## 最後に

本推薦図書リストに掲載されている書籍の書影（表紙画像）の使用については、各出版社の許諾を得ております。また、本リストに掲載されている書籍の一部は、「もっと知りたい大学教員の仕事」（ナカニシヤ出版）においても紹介しています。

東北大学 高度教養教育・学生支援機構 大学教育支援センター  
川内北キャンパス 川北合同研究棟内  
〒980-8576 仙台市青葉区川内41  
Email: [cpd\\_office@ihe.tohoku.ac.jp](mailto:cpd_office@ihe.tohoku.ac.jp)  
Tel: 022-795-4471  
Fax: 022-795-4749